



インターハイ出場の山岳部（鍋倉山で）

輝かしい九十年の歩み！

幾多の人材の輩出と国家社会への貢献

同窓会理事長

金子八郎

母校上田高等学校は今春四月でよく創立満九十年を迎えた記念大会、支那設立の支援、同窓会はこれを慶祝しました。

同窓会館一階食堂に冷暖房設備を設置して生徒の勉学の便に供するなどの事業を企画しました。そのための資金のご協力もお願ひしておりますが、これら諸行事をしておりますが、これら諸行事が、上田高校同窓会の名にふさわしく立派にとり行われますよう、会員皆様の積極的なご参加と心からのご協力をお願い申し上げます。

い大変革をとげました。このなかで、当然のことながら母校も様々なに変貌しましたが、いついかなる時代にあっても常に、中高等教育の先頭にあつて幾多の輝かしい伝統を築いて参りました

A black and white portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit jacket over a white shirt and a dark tie. He is looking slightly to his left with a neutral expression.

に対し、深甚なる敬意と感謝を申し上げる次第でございます。
母校は一九〇〇年に独立し、
今年は九十周年を迎えることとなりました。来るべき二十一世紀に對応しうる、知・徳・体の調和のとれた人材の育成をめざし、教職員が一体となつて努力する所存でござりますので、同窓生各位のみなさま方より、今後一層のご指導ご鞭撻を賜りまますようお願い申し上げます。

た。私はこの九十年の歩みに大きな誇りを感じますと同時に、更に新しい輝きを加え、立派な百周年を迎えることを願っています。そのためにも母校の一層の充実発展と、皆様の格別のご協力とご活躍を祈念してやみません。

90周年記念事業計画

記念特別事業 ① 同窓会館の老朽箇所の大修繕工事と、会館一階の食堂を冷暖房完備して、當時在校生の学習室に提供するための工事を行う。② 関西支部結成の支援をする。
予算七三〇万円
記念事業募金 期別目標額を設定し、各期代議員の活動を中心に募金を行う。
藤森富男氏（四十期）が記念事業専任の事務局長に就任した。

上田高校史の「高校前編」（
し、平成五年八月を日途に
する。（予算四五〇万円）

平成二年年度代議員会で承認された創立九十年記念事業計画は実行委員会によつて着々と進行している。

その概要をみると

記念式典 会員大会を兼ねて別欄のよつうに盛大に開催される。(予算二二〇万円)

名簿の発刊 十年に一度の新会員名簿を本年九月中に発刊する。(頒価送料共四千円)

校史の編纂 「中学後編」まで刊行済みの

(社)上田高等学校同窓会

上田高等学校 90周年記念大会 ご案内

★期日 10月20日(土)
受付 12:30より
会場 上田市農協会館(0268-25-2874)
上田市大手二丁目(上田公園前)上田駅徒歩15分
記念式典 13:30より
記念講演 15:20より
講師 立教大学法學部教授 高畠通敏氏(50)
演題 『世界史の変り目と日本』

懇親会 16:45~18:20 会費 2,000円

紙面案内

- 2面90周年特集：10年毎の節目を顧みる
- 3面支部近況・実行委員会組織表・期別募金目標額
- 4・5面《カラー》ふるさと便り・受章者紹介・同窓生音信
- 6面クラブ活動・O B会通信・母校への寄贈品
- 7面会員大会・代議員会・決算予算報告・新一代議員名簿
- 8面《カラー》母校の四季(写真)・事務局通信

上田高等学校創立90周年記念事業
実行委員会組織表

◎委員長
○副委員長

実行委員会本部							
◎金子八郎				○小林軍治 ○水野春海 ○小林郷司			
記念式典委員会							
◎小林軍治	○矢島卯太郎	○松山 徹	○山極 勝夫	○島田甲子雄	○滝沢 良忠	○小野沢 洋	○半田収一郎
<50期>	宮下 義弘	○大井 信一	○宮島 朝久	○兩角 喬男	○薄井 武	○大谷 晃一	○大谷弓右司
<55期>	栗田 正実	○沼田 祐吉	○瀬川 豊秀	○香山 裕	○白鳥 隆夫	○日置 勇二	○柳沢 幸一
<60期>	和方 俊二	○土屋 敏彦	○吉田 一雄	○小嶋 進	○布施修一郎	○坂井 実雄	○島田次郎(21)
<65期>	矢島 好高	○興水章比古	○若林 健	○滝沢 修一	○小根沢浩一	○大森頼雄(23)	○神野勝男(36)
<70期>	大橋 俊彦	○河田 純	○村上 恒夫	○矢島五郎	○馬場	○柳沢廣(44)	○小林郷司(40)
<75期>	山田 照明	○神代 芳樹	○小宮山陽一	○土井 恭也			
会員名簿委員会							
◎水野春海	○小林 茂	○滝沢千恵子	○西沢文登				
校史編纂委員会							
◎金子八郎	○山城 昭						
横関 徳二	○龍野 彰宏	○荻野 幹夫	○田中 栄二				
記念事業委員会							
◎山寺 豊一	○甲田 英久						
小笠原光三	○笠原 一洋	○佐藤 圭司	○渡辺 規夫				
募金委員会							
◎浜村謙一郎	○折井 正彦	○小林 郷司					
関 勇悟	○丸山 正一						
事務局	……	○藤森 富男					

支部の近況

6月26日、東京一ツ
橋の如水会館で関東同

窓会第29回総会が三百

名の出席を得て行われ

た。本年は役員の改選が

常務理事をおつとめの横山誠之助氏42が選出された。関東同

窓会の更なる発展を期待

したい。

新会長に

日本人事管理協会の

副会長

小林孝雄(42)

山崎延秋

副幹事長

池内紀雄(56)

宮川克

会計長

堀内茂雄(44)

副幹事長

池田松子(52)

幹事長

馬場

監事

董沢

副幹事長

嘉雄(36)

副幹事長

飯塚哲夫(41)

相談役

長野支部も七月七日の総会

(七夕会)で任期満了に伴う役員

第10代会長に就任することにな

りました。

小林郷司前会長があ

りました。

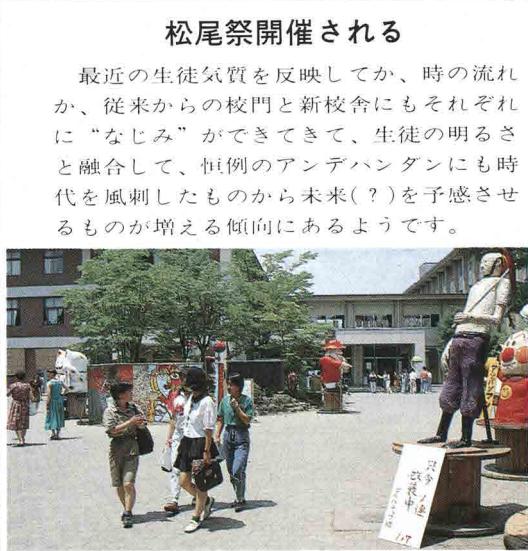
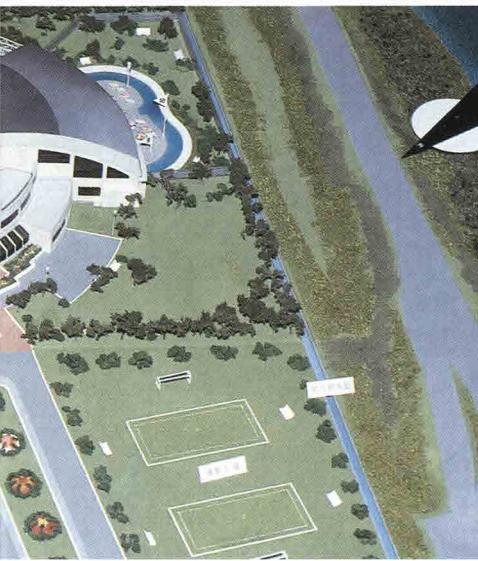
横山新会長の話

はからずも

第十代会長に就任することにな

りました。

小林郷司前会長があ



本年九十周年を迎えるにあたり、ふるさと上田にも目を向けていただこうと、同窓会とは直接の関係はありませんが、主だけた出来事を身近から拾つてみました。

ふるさと上田

●主な施設●

- 造波プール
- 25mプール(水深3mまで自動可動床)
- 70m・40mのスライダープール
- ジェットストリームプール
- 溪流プール
- ちびっ子プール

長野大学長に

(38期)

ガバナーに

(42期)

長野大学長に
小山一平氏 (31期)
ガバナーに
水野春海氏 (42期)

参議院副議長に 小山一平氏 (31期)

上田市長も務められた参議院議員小山一平氏は、四月二十五日

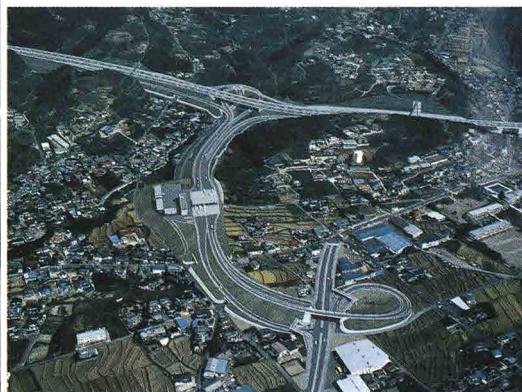
の国会において、第二十代参議院副議長に就任された。現在、衆参の“ねじれ国会”と言われる政局の中、良識の府としての参議院での益々の活躍が期待されている。

〔略歴〕大正三年坂城町に生まれる。旧制上田中学を卒業。

議、県議を歴任。その後、昭和三十八年に上田市長に就任。四

十九年には参議院議員に初当選。以来当選三回。この間社会

ふるさとが 近くなる



平成四年、佐久インター完成。平成九年、上田インター完成との事。インターは神科地区長島・金剛寺地籍に設置され現在市内とのアクセス道路の拡張が進んでいます。

21世紀を迎えるまでには、“ふるさと上田”への道も近く感じられることでしょう。

永い間、18号線を碓氷峠に頼っていた信州上田への道にもやっと近代化の……。

『1億円』

おらがふるさとは
主にこう使います

小諸市	活性化推進基金
佐久市	人材育成基金
白田町	星のまちづくり
佐久町	運動公園設置、温泉探査
小海町	「知恵の泉」事業基金
川上村	ふるさと村塾
八千穂村	奥村土牛美術館建設
軽井沢町	冬季体育施設
望月町	町史編さん
御代田町	町花・町木植栽
立科町	温泉探査
浅科村	温泉地下水探査
北御牧村	ひとつくり基金
上田市	クリーンシティー上田基金
丸子町	丸子公園整備
長門町	憩いの広場新設
東部町	人材育成基金
真田町	真田氏御屋敷跡公園化
武石村	温泉調査・掘削
和田村	温泉掘削
青木村	ふるさと公園整備
上山田町	史跡整備の土地購入
坂城町	公園整備基金
戸倉町	福祉施設「やすらぎの宿」
更埴市	モニュメント、シンボル

合格する心を語る



講師 太田 和夫(38期) 長谷川良一(44期) 西澤 始(65期)

望月 久和(68期) 宮坂 典明(72期・副校長)

高橋 幸光(73期) 小平 美恵(76期) 工藤 朋子(80期)

滝沢 美幸(81期) 丸山 義三(65期・総務)

公認

上田Y.S.A大学予備校

上田市中央1-6-2(中央校1号館) TEL 0268-25-5555(代)

上田市中央1-6-9(中央校2号館) TEL 0268-23-3800

理事長
成田守夫(65期)

ただ今、 上小気流!!

上小地域の市町村は、自治省の「ふるさと市町村圈事業」の指定を受け、10億円の基金を造成。ただ今、太鼓まつり、消防音楽隊演奏会、親子ふれあい天体教室、ふるさと再発見、広域ガイドマップ作成などのソフト事業を展開中。

同窓会役員・教職員

計 報

笠原 正巳氏 (24期)
前副理事長 平成2年1月
5日逝去
鈴木 喜介先生
平成元年8月逝去。大正14年
10月から昭和5年まで在職
宮坂軍太郎先生 (国語)
平成元年11月9日逝去。大正
15年から昭和36年まで在職
林幸四郎先生 (美術)
平成2年1月10日逝去。昭和
21年から昭和42年まで在職
金子 憲行先生 (35期)
平成2年1月20日逝去。昭和
19年から25年まで在職
比田井忠篤先生 (数学)
平成2年6月18日逝去。昭和
57年から平成2年まで在職

受章者ご芳名

◎昭和63年 叙勲

上田 政男氏(26期) 獲五等双光旭日章
森 五郎氏(33期) 獲三等瑞宝章

◎平成元年 秋叙勲

岩下美千穂氏(29期) 獲五等双光旭日章

岡田 益男氏(29期) 獲五等双光旭日章

志摩 熊雄氏(34期) 獲五等双光旭日章

吉田 藤一氏(34期) 獲五等双光旭日章

横山 六雄氏(34期) 獲五等瑞宝章

三石武古三郎氏(35期) 獲五等瑞宝章

松下 高吉氏(36期) 獲五等双光旭日章

垂沢 嘉雄氏(36期) 獲四等旭日小綬章

大塚 次郎氏(37期) 獲三等瑞宝章

村松 周氏(44-4期) 獲六等瑞宝章

◎平成2年 春の叙勲

依田利久衛氏(39期) 藍綬褒章

山崎 博太氏(52期) 藍綬褒章



市制70周年事業で計画されたこの施設は、千曲川古舟橋の下流域に平成三年秋の完成を目指して着工と進行しています。

「市民が親しめる海」をテーマに数多くの設備が整い、健康とふれあいの場として久しぶりの大型施設です。

ふるさと上田へ帰られた際は同窓生の皆様もぜひご家族で出掛けられたらいかがでしょう。

熱望!! 上田城の復元



上田・城下町活性会などが発起人となり「上田城復元市民の会」が結成され、東多聞櫓などを復元する市民レベルの運動が活発にすすめられています。また、市でも、調査費をつけるなど、官民の連携が図られつつあります。

5月7日は、大坂夏の陣で悲運の生涯をとした真田幸村の命日。今年は、真田忍者連合などの有志により、上田駅前の幸村銅像供養が初めて執り行われました。



第十七回目の昭六会総会は昭和六年卒30期永井大二会長はさる七月五日、信州蓼科高原女神湖ホテルに、喜寿を迎えた旧友二十八名が参集、懐古談に花を咲かせた。

昭六会 喜寿の集い

丸井文男氏は旧制上田中学、東北大学医学部卒。名古屋大学教育学部長、同学生部長を経て、昭和五十八年から昨年六月まで愛知教育大学長をつとめられた。専攻は精神発達障害学。

国際ロータリー第二六〇地区（長野県全域）のガバナーに就任された。ロータリーのガバナーチョーク選ばれたのは、上田市ももちろん東信地区でも初めてのことである。

郷土の新しい表情を求めて

ふるさと

YAJIMA

やじまのヤジマ

YAJIMA

GALLERY UEDA DESIGN

上田市海野町・松尾町



伝統のクラブ活動紹介

先輩、頑張っています!

中国へ遠征

インターハイへも出場

II山岳班II

天安門事件
で一年間延期
になっていた

川省成都を中心、二百キロ余り北方の五千メートル級の山を目指す。広大な自然と中国人との触れ合いが楽しみである。

一方、六月初旬に行われた登山回訪中登山交流会に二名が会主催の第二回に登山に参加し、七月に向かった。一行二十八名は四

二十四日、大阪港を出航し上海に向かった。一行二十八名は四回訪中登山交流会に二名が会主催の第二回に登山に参加し、七月に向かった。一行二十八名は四

クラブの戦績

★平成二年度

山岳 県大会優勝インターハイ

サッカー 県大会準優勝

ボクシング 北信越大会へ

硬式テニス 県大会優勝 個人

北信越大会へ

ソフトボール 県大会準優勝

陸上 やり投げ 県大会五位

平成元年度 四百メートル県大会六位

男子バスケットボール 県大会(国体)二位

ソフトボール班 県大会(新人戦)優勝

ハンドボール班 県大会(国体)二位



日刊スポーツ 提供

北信越大会へ

囲碁将棋班 将棋県大会団体男子
囲碁県大会団体女子
将棋県大会個人男子
将棋新入戦団体男子最近1年間
母校への寄贈品

第57期「卒業30周年記念」

◎書籍代 100万円

◎パソコン一式

- コンピューター
- ディスプレー
- プリンター
- マークカードリーダー
- アンケート集計システム

◎しらかしー株(記念樹として)

茅野市総合体育馆で開かれた長野県高校新人バスケットボール大会で、本校は三十二年ぶりの優勝を飾った。クラブと勉学との両立をめざす本校では短時間の練習ではあるが、その内容は濃いもので、選手達がよく頑張ってここまで来たものだと思っている。

振り返ってみると、彼らが新

入社した時二十一名でスタート

した。大変に特徴のある選手が

多く、県大会で上位入賞はねら

えると考へていたが、毎日毎日

の努力の積み重ねが、この好成

績につながつたものと思う。

茅野市総合体育馆で開かれた長野県高校新人バスケットボール大会で、本校は三十二年ぶりの優勝を飾った。クラブと勉学との両立をめざす本校では短時間の練習ではあるが、その内容は濃いもので、選手達がよく頑張ってここまで来たものだと思っている。

振り返ってみると、彼らが新入社した時二十一名でスタートした。大変に特徴のある選手が多く、県大会で上位入賞はねらえると考へていたが、毎日毎日の努力の積み重ねが、この好成績につながつたものと思う。

二十一一年ぶりの優勝

新人戦県大会

II男子バスケット班II

北信越大会優勝
インターハイへ

トミドル級の小林正直君が北信越大会に出場し、二人を破って見事優勝した。

水泳部

「松泳会」総会毎年
館にて開催。
八月十五日上田高等学校同窓会

(事務局) 上田市御所下満丁一
九一一、上田スマミングクラ

ブ会付 代表 滝沢 武

ハンドボール部 総会並びに
新年会、毎年元旦に開催。昨年
O Bから初めての監督竹内先生
(7期)誕生。

(事務局) 上田市中央三一

六、中村栄孝

ハイ出場中の現役をバックアッ

ズべく、O B会活動発展。例年

三月上旬親睦スキーワークを開催。

(事務局) 中央二二一四伴

六、中村栄孝



新役員には同窓会初の女性理事も選任された。今回の実行当番期は49・54・59・64・69の各期。

第三回会員大会

去る五月十九日、「ささや」で開催され（出席者百五十名、委任状百六十六名）(一)、平成元年度事業報告・決算の件。(二)、平成二年度事業計画・予算の件。(三)、新代議員報告の件。(四)、代議員会会則一部改正の件。(五)、創立九十周年記念事業承認の件。(六)、記念事業募金の期別割当額承認の件。(七)、専任「事務局長」の選任の件。以上七議案が原案通り全て満場一致で可決された。

第4回
代議員会開催

(社)上田高等学校同窓会
平成元年度 決算書
平成2年度 予算書

代議員名簿

平成 2 年 4 月 1 日現在

◎収入の部

(单位:田)

科 目	元年度決算額	2 年度予算額
1. 新入生会金	2,850,000	3,108,000
2. 維持会費	6,027,500	5,000,000
3. 会館維持負担金	449,500	400,000
4. 会報広告収入	400,000	350,000
5. 利子及び配当金	82,634	80,000
6. 雉収入	735,240	200,000
7. 前年度繰越金	1,776,663	1,240,990
収入合計	12,321,537	10,378,990

◎支出の部

科 目	元年度決算額	2 年度予算額
1. 管理費	9,512,622	8,312,750
①給料手当	3,384,300	3,507,750
②旅費交通費	23,240	30,000
③総会費	821,182	0
④会議費	409,276	500,000
⑤涉外費	133,260	150,000
⑥備品費	261,217	100,000
⑦消耗品費	150,146	150,000
⑧修理費	540,906	100,000
⑨通信費	2,108,235	2,300,000
⑩印刷費	523,137	500,000
⑪光熱水費	575,073	800,000
⑫退職積立金	50,000	50,000
⑬保険料	4,220	5,000
⑭雜費	528,430	120,000
2. 事業費	1,545,325	1,708,900
①同窓会報発行費	512,940	500,000
②奨学生金積立	0	100
③転退職員記念品代	61,500	80,000
④生徒学習指導助成費	708,400	778,800
⑤生徒入学卒業記念品	219,485	250,000
⑥卒業生住所所録助成費	43,000	50,000
⑦雜費	0	50,000
3. 予備費	22,600	357,340
3. 繰越金	1,240,990	0
支 出 合 計	12,321,537	10,378,990

【監査報告】矢島卯太郎・西澤文登・島田甲子雄

60期会

卒業30周年を2年後に迎えるに当り、平成2年3月に記念事業実行委員会役員が選出されましたので、ご案内致しますとともに今後のご協力をお願い申し上げます。

卒業30周年記念事業実行委員会役員

瀬川秀夫
白鳥隆二
日置勇二
土屋彦二
和方俊二

事務局 TEI (0268)22-0662(瀬川)

- | | | | | |
|----|----|-----|-----|-----|
| 1組 | 塩入 | 久徳 | 矢島 | 信道 |
| 2組 | 田中 | 英典 | 宮島 | 秀隆 |
| 3組 | 荒井 | 英昭 | 長谷川 | 臣 |
| 4組 | 中島 | 袈裟雄 | 室賀 | 欣一 |
| 5組 | 堀内 | 秀城 | 小田 | 中時昭 |
| 6組 | 松沢 | 宏夫 | 長谷川 | 修三 |
| 7組 | 田口 | 紘一郎 | 高寺 | 誠繁 |
| 8組 | 幸池 | 正則 | 萩原 | |



同窓会取扱図書のご案内

お申し込みは同封郵便振替用紙で。(送料共)

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 同窓会員名簿 | ¥4,000 |
| (1990年版・同窓会編) | |
| 2. 上田高等学校史「草創編」 | ¥1,500 |
| (明治8年～明治32年・倉沢 剛著) | |
| 3. 上田高等学校史「中学校前編」 | ¥3,000 |
| (明治33年～大正15年・柳沢文秋著) | |
| 4. 上田高等学校史「中学校後編」 | ¥3,000 |
| (昭和2年～昭和22年・校史編纂会編) | |
| セット価格 | 2. 3. 4. の三冊一組 ¥6,500 |
| " | 3. 4. の二冊一組 ¥5,000 |
| 5. 高校風土記「上田高校ものがたり」 | ¥1,800 |
| (毎日新聞 102回連載・林邦雄記者著) | |
| 6. 上田高校柔道会史 (柔道会編) | ¥5,000 |
| 7. 「上田高校野球部史」(野球部後援会編) | ¥1,000 |
| 8. ブロンズ「ミニ校歌碑」 | ¥2,500 |
| (47期卒業30周年記念作品) | |

全卒業生の皆様へ
記念事業の募金

長い伝統に輝く母校の「創立
九十周年」を記念して行われる
諸事業(内容は1面に掲載)への
募金活動に、ご協力下さい。

お問合せは、各卒業期の代議
員の方へ、同窓会事務局まで。

★色刷り広告の依頼

同窓会報に当番期のご協力で
カラー企画広告を掲載します。
色刷り面(三枚)一枚十万円
発行部数は二万三千部。
次号は来夏六月の予定。
在校生と全卒業生に郵送。

編集部

平成元年秋より、同窓会事務
局が編纂に着手した新会員名簿
が、丸一年余の歳月を経て、この
の九月中に完成する。

年に十年ぶりで、収録した氏名
簿は、前回の一九八〇年版以来
が、丸一年余の歳月を経て、この
の九月中に完成する。

実に十年ぶりで、収録した氏名
簿も二万六千余名に及ぶ文字通り
の豪華な最新版。

この名簿資料の作成にご尽力

を戴いた諸先輩と、各期代議員

の各位に深甚なる謝意を表しま

す。なお購入ご希望者に対する

発送は、十一月中旬よりの予定。

「新会員名簿」完成!

—一年余の歳月をかけた最新版—

□ 新田潤の生涯
□ 寄贈冊子(事務局)

上田出身の異色の作家新田潤

(21期)の生涯を、友人たちが

綴った思い出、弔辞、当時の写

真などをもとに六年がかりで編

纂した労作。遠藤恭介編著

「一杯水」「上田獅子」

古稀を超えた著者の半世紀の人生の歩みを伝える感動の

生活歌集。

細谷明徳著

前・後篇二部作。著者の近年

八年余の歳月を刻んだ歌集。

□ 「谷神」北川原平蔵著

家畜の外傷とその救急医療と

を目的とした専門家の記述の邦

訳の参考書。

小池寿男監修

増田	増田	龍野	田中	田中	委員長	副委員長	同窓会報編集委員
小林	幸一	彰宏	栄二	"	佐藤	佐藤	佐藤
光夫	幸一	彰宏	栄二	"	太郎	太郎	太郎
84	66	64	58	51	青島	横山	横山
(以上12名)	73	66	63	57	渡辺	西沢	西沢
					田辺	一二郎	一二郎
					規夫	文登	文登
					昭夫	49 47 44	44

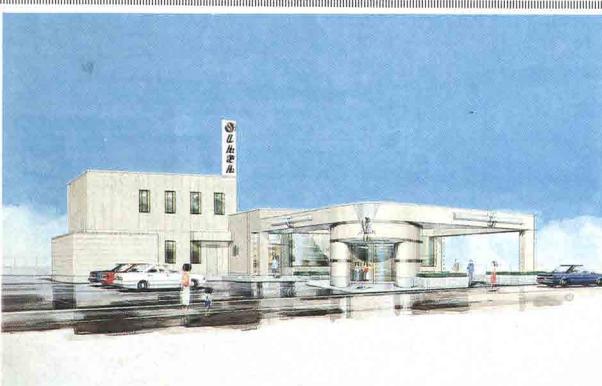
◆編集後記◆

平成二年の会報24号は創立九
十周年の関連記事を強くし、紙
面構成も「ふるさと便り」を見
開き面で色刷りに。表題も今号
より「古城の門」と一新。暑い
日々、各自の仕事の合間での編
集、不備の点ご寛容を。(佐)

□ 「獣医外傷・管理」
家畜の外傷とその救急医療と
を目的とした専門家の記述の邦
訳の参考書。

□ 「谷神」北川原平蔵著
古稀を超えた著者の半世紀の人生の歩みを伝える感動の
生活歌集。

□ 「一杯水」「上田獅子」
古稀を超えた著者の半世紀の人生の歩みを伝える感動の
生活歌集。



和田森支店(小諸市) 平成 2 年 9 月 17 日開店

人とのふれあいを大切にし、
地域の繁栄に貢献する

 上田信用金庫

本店 上田市中央 3-2-17

理事長 濱村 謙一郎(35期)